

教育費計画書

2018年度

ヨースケ城山

おさらい

- 私の家では奨学金（借金）をしないで大学進学を目標としています。
- 現在大学生の2人に1人が奨学金（貸与型）を利用しており、その平均借用額は300万円です。
- もし奨学金を利用した場合はこれを本人が社会人になってから長い年月をかけて返済していかなくてはなりません。
- これは本当に大変な事なのです。なんとか奨学金(貸与型)を利用しないで大学卒業までの教育費を捻出したいと思っております。

① 高校入学おめでとうございます。

- 高校からはお小遣いが5000円になります。
- スマホ代は3年間分前払いしております。自分の銀行口座からの引き落としとなりますのでやりくりしてください。
- お約束どおり、1人1台パソコンを支給します。

②勉強頑張ればご褒美があります。

- 高校からは中間・期末テストでクラス1位の科目があったら5000円の報奨金を差し上げます。
- ※2科目だったら1万円になります。
- 申告制です。忘れずにお伝えください

③資格手当があります。

- 私の家での特殊ルールを設けました。
- 高校生のうちに取ったら進学に有利な資格には資格手当を支給します。（一時金）

資格一覽

英語系

英檢準2級 5,000
円

英檢2級 10,000
円

英檢準1級
20,000円

英檢1級 30,000
円

数学系

数檢準2級 5,000
円

数檢2級 10,000
円

日商簿記検 定

2級 5,000円

準1級 10,000円

国語系

漢檢準2級 5,000
円

漢檢2級 10,000
円

漢檢準1級20,000
円

漢檢1級30,000円

語彙・読解力 検定

3級 5,000円

準2級 10,000円

2級 20,000円

1級 30,000円

日本史、世 界史能力検 定

3級 5,000円

2級 10,000円

1級20,000円

- 各級を順番に取っていった場合でもその金額を支給します。英検準2級 → 1級まで取得、65000円を支給します。いきなり2級から取得しても準2級の分も支給します
- なぜ高校のうちに資格があると便利なの？それは大学進学の際にメリットがあるからです。
- 英検を例にとると英検2級以上だと【試験免除】となる制度があります。
- 具体的には2級だと80点、準1級だと100点満点としてみとめてもらえます。
- これなら試験当日失敗したという事がなくなり、ほかの科目の勉強に集中できます。

- 他にも英語系の資格なども基準を突破できれば支給したいと思っております。TEAP、TOEFL、TOEIC等

- もっと難しい資格に挑戦したいという場合は報告してください。

難易度によって資格手当を設定いたします。

- 昨年度も紹介しましたがタイピング手当もあります。

お小遣い稼ぎにはちょうど良い制度です。次ページで紹介しております。

E-typing 模擬試験 合格圏内

インターネット上で模擬試験が24時間受験できます。（無料模擬受験）有料は使用しないで！！

<https://web.e-typing.ne.jp/mock/>

こちらで合格圏内が出せれば合格とします。

合格圏が出たら写真で報告をしてください。

8級から特級まであります。

8級から特級まで全てとれば5万円になります。コンプリート目指して頑張ってください。

- ・ 8級・・・1,000円
- ・ 7級・・・2,000円
- ・ 6級・・・3,000円
- ・ 5級・・・4,000円
- ・ 4級・・・6,000円
- ・ 3級・・・7,000円
- ・ 2級・・・8,000円
- ・ 1級・・・9,000円
- ・ 特級・・・10,000円

④ 高校生でも基本塾通いはさせてあげられません。 例外でも3年間で30万円まで

- ・例外としてどうしても行きたい大学があり、その為の塾通いが必要な場合

- ・但し上限は一人30万円までとなります。

- ・工夫して必要な単科生や特待生制度などを利用してください。

例（特待生制度） 模試の成績で塾代が免除される制度
特定の模試にて偏差値60以上なら半額免除など

- ・自分で工夫して対応しましょう！

⑤ 専門学校・大学進学費用はどの位かかるの？

・専門学校

- ・受験費用平均 27万2千円
（受験料＋諸経費）平成28年度調べ
- ・年間納入金 初年度122万9千円
- ・2年目 授業料 80万円

合計 230万1000円

⑤-2 大学進学費用はどの位かかるの？

・大学の受験費用

センター試験 3教科以上 18,000円 2教科以下 12,000円
※成績通知を希望する場合は、プラス800円

国公立大・2次試験（平均） 1校につき 17,000円

私立大・一般入試（平均） 1校につき 約35,000円
※歯学系・医学系では40,000円～60,000円かかる場合も。

よって一般受験の場合 5校位が受験の目安です。

・大学受験費用平均 20万円（交通費含む）

初年度納付金のめやす（国公立大、私立大昼間部の平均額）（単位：円）

区分	授業料	入学料	施設設備費	合計
国立大※1	535,800	282,000	※4	817,800
公立大※2	537,809	393,426	※4	931,235
私立大文系※3	746,123	242,579	158,118	1,146,819
私立大理系※3	1,048,763	262,436	190,034	1,501,233
私立大医歯系※3	2,737,037	1,038,128	831,722	4,606,887

※1 文部科学省令による標準額。ただし、国立大の法人化により、国立大の学費も大学間で差が出ている。

※2 文部科学省「平成28年度学生納付金調査」。公立大昼間部の平均額。入学料は地域外入学者の平均額（地域内入学者の入学料の平均額は229,584円）。

※3 文部科学省「平成26年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査」。私立大昼間部の平均額。

※4 施設費、実習費、諸会費などを徴収される場合がある。

在学中にかかる授業料・施設設備費納付額のめやす（単位：円）

区分	授業料	施設設備費	年間合計		合計
国立大※1	535,800	※4	535,800	×4 ※5	2,143,200
公立大※2	537,809	※4	537,809		2,151,236
私立大文系※3	746,123	158,118	904,241		3,616,964
私立大理系※3	1,048,763	190,034	1,238,797		4,955,188
私立大医歯系 ※3	2,737,037	831,722	3,568,759	×6 ※6	21,412,554

※1 文部科学省令による標準額。ただし、国立大の法人化により、国立大の学費も大学間で差が出ている。

※2 文部科学省「平成28年度学生納付金調査」。公立大昼間部の平均額。

※3 文部科学省「平成26年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査」。私立大昼間部の平均額。

※4 施設費、実習費、諸会費などを徴収される場合がある。

※5 ここでは単純に4倍としているが、大学・学部によっては学年が上がるにつれて授業料・施設設備費などが上がる場合もある。

※6 医学部・歯学部系統は6年制と4年制の場合がある。ここでは6年間として算出。

⑤-3 大学4年間でかかるお金

- 国立大学 242万5千円
- 公立大学 254万4662円
- 私立大学文系 385万9543円
- 私立大学理系 521万7624円
- 私立大学医歯系 2245万0682円（6年間）

- 交通費・教科書代は別になります。
- 受験費用はここには含んでおりません。
- どれだけ高額か感じてもらえればと思います。

⑥ – 1 大学まで出してあげられるお金

- 大学受験費用
- 大学授業料
- 大学施設利用料
- 教科書代
- 入学式スーツ代
- リクルートスーツ代
- 成人式費用
- 定期代
- 車の免許費用（必要に応じて）

⑥－２ 大学から出してあげられないお金

- ・お小遣い
- ・昼食代（学食代）
- ・部活・サークル費用
- ・旅行代金
- ・スマホ代金
- ・就活用費用（交通費）

・自分の生活の為のお金は自分で稼ぎましょう！！

⑦現在の貯金額

- ・大学進学費用は2人分の800万円は貯まっております。
- ・⑥-1に関してはこの金額でやりくりしますので、ご安心下さい。
- ・**貸与型奨学金は考えておりません。給付型奨学金だけは申請しようと考えています。もし給付型奨学金に落ちた場合はこの800万円の中でやりくりする予定です。**

⑧大学の給付型奨学金制度の現在

- 2018年度は国から奨学金があります。
- (住民税非課税世帯のみ)

- 自宅 国立 月額 2万円
- 自宅 私立 月額 3万円
- 自宅外 国立 月額 3万円
- 自宅外 私立 月額 4万円

- 高校推薦が必要。成績要件なし。高校が選抜

⑨ 2020年度から大学教育無償化制度が始まる? 年収380万円以下世帯が対象

- ・2018年6月15日閣議決定された大学無償化制度
- ・2020年4月から実施の可能性が高いです。わが家でも対象になる可能性が高いです。
- ・毎年度の4月～5月に高校の第1回奨学金説明会に必ず参加して予約採用に申し込みましょう!
- ・チャンスは高校3年生の第1回奨学金説明会のみ絶対に参加する事

⑨-2 2020年度から大学教育無償化制度が始まる可能性あり。安倍政権が続けば…の条件付き

支援対象となるのは「年収380万円未満」の世帯で、住民税非課税世帯(年収270万円未満で、夫婦子2人、うち1人が大学生)の場合、**国立大では年間授業料53万6000円が全額免除され、授業料が高い私立大学ならば70万7000円を上限に免除される。入学金についても、国立大は約28万2000円が免除され、私立大も約25万3000円まで支援される。**

支援額は収入に応じて異なり、「年収300万円未満」の世帯は上記のような非課税世帯の3分の2、「年収300万～380万円未満」は同3分の1だ。

⑨-2 どんな人が貰えるの？また途中打ち切りとは

- もちろん、国も無条件で授業料や生活費をタダにするわけではありません。
- 高校段階の成績や学習意欲はもとより大学進学後も1年間の必要取得単数の6割以下しかとれない場合や、GPA(平均成績)などの成績が下位4分の1に属するときは、大学等から警告されて、2年連続で警告を受けた場合は支給を打ち切られる。退学や停学処分などを受けた場合も同じです。

⑨-3 大学無償化制度が利用できれば？

- 学費だけではなくアルバイトに追われることなく勉強に集中できるように学費だけでなく生活費の補助も行われます。
- ①教科書・参考図書などの修学費
- ②課外活動費
- ③通学費
- ④通信費を含むその他日常費
- ⑤授業料以外の学校納付費(私立学校生に限定)
- としている。娯楽・嗜好費は社会通念上妥当ではないため除いている。
- こちらも利用できれば⑥-2の費用のほとんどを賄えます。
- 当然全額本人に支給されますのでそのまま渡します。

⑩-1

20歳からは国民年金に加入しないといけません

- ・日本には社会保険というのがあります。
国民皆保険が基本です。

学生でも20歳になったらこの国民年金に加入しないといけません。20歳から60歳の日本国民が対象

平成29年度国民年金保険料は16,900円です。

⑩-2

20歳からは国民年金に加入しないといけません

・しかし学生に月額16,900円は厳しいと思います。

そこで学生納付特例制度というのがあります。
こちらの申請をしておけば学生の間は納付を待ってくれるという制度になります。

卒業後10年以内に支払えば問題がないという制度になります。

⑩-3

国民年金の保険種類

・国民年金は3つの柱があります。

①老齢基礎年金

60歳まで40年間はらうと老後に約80万円の年金が貰えます。

②障害基礎年金

後遺症や障害が残った時に老齢基礎年金と同額が貰えます。
重度な場合は1.25倍されます。

③遺族基礎年金

18歳以下の子供がいる配偶者に老齢基礎年金と同額 + 子供の加算分がつきます。

⑩-4 国民年金未加入、未納だと怖い話

②障害基礎年金

後遺症や障害が残った時に老齢基礎年金と同額が貰えます。

重度な場合は1.25倍されます。

は重要です。何か事故にあってしまった、病気になってしまった場合は治療費が莫大となります。それを補ってくれるのが障害基礎年金です。20歳から加入して学生納付特例をしっかりと申請しましょう。未加入、未納だと対象外です。

⑪ アルバイトの年間給与上限があります。

基本的にアルバイトでも年額100万円を超えると税金がかかってきます。所得税と住民税がとられます。

もし大学等で奨学金をもらっているのであればそれが支給されなくなったりします。あまり多く稼ぐと奨学金の必要性がないと判断されます。それが100万円と覚えておいてください。

この辺も気をつけてアルバイトしてください。暦年課税といって1月～12月の収入の合算となります。

⑪ アルバイトの年間給与上限を増やす方法

勤労学生控除 26万円が使えるので126万円までは問題ありません。

税制には控除というのがあります。これが学生は優遇措置があるのです。この勤労学生控除を使えば126万まで課税がかかりません。

ただし100万円以上を超えると親の所得控除も減るので100万円を超える場合は相談をして下さい。

⑫前章大学進学的一般受験は難しい時代に・・・ 推薦・AO入試を目指した方が良い理由

- 2018年の一般大学入試は日東駒専がかなり難化したという
- 文部科学省が進める「入学定員管理の厳格化」により定員が抑制

毎年、大学は入学定員よりも多くの学生に合格を出してきたが、文科省は大学が定員を大幅に超過して入学させた場合、「私立大学等経常費補助金」を交付しないとして、この超過率の基準を年々引き下げてきた。

⑫前章2 大学進学的一般受験は難しい時代に・・・ 推薦・AO入試を目指した方が良い理由

補助金が不交付となる超過率は1973年度は「7倍以上」（たとえば100人の入学定員なら、700人まで合格を出せる）だったが、

2013年度には収容定員8000人以上の大規模大学では1.20倍、それ以外の大学では1.30倍まで引き下げられた。

2018年度からは「大規模大学は1.1倍、収容定員が4000人から8000人の中規模大学は1.2倍」になった。そのことにより、日東駒専でも合格倍率が5倍から7倍となっています。

GMARCHの滑り止めの子がようやく合格できるレベルになってしまった。

⑫前章3 大学進学的一般受験は難しい時代に・・・ 推薦・AO入試を目指した方が良い理由

大学側の事情としては一般入試の大規模大学では一般入試枠の1.1倍しか合格を出せないなので、一般入試の割合を下げていきたいと考えている。（合格は出したが入学しない学生を減らしたい）

それよりも推薦・AO入試で確実に入学してくれる良い生徒を早めに確保しておきたいと考えています。（経営上の都合）

⑫ 大学受験に関する教育費の話 推薦・AO入試が44.3%

- ・大学入学者 61万6584人のうち
- ・推薦入試 進学者 21万6995人 (35.2%)
- ・AO入試 進学者 5万6030人 (9.1%)
- ・入学者における推薦・AO入試が
44.3%
- ・「国公立大学入学者選抜実施状況」文部科学省
平成29年度版

⑫-1 大学受験に関する教育費の話 私立大学に限ると51.2%

- ・私立大学入学者 48万6857人のうち
- ・推薦入試 進学者 19万7378人 (40.5%)
- ・AO入試 進学者 5万2020人 (10.7%)
- ・私立大学入学者における推薦・AO入試が51.2%
- ・「国公立大学入学者選抜実施状況」文部科学省
- ・平成29年度版

⑫-2 大学受験に関する教育費の話 国立大学に限ると15.5%

- ・国立大学入学者 9万8330人のうち
- ・推薦入試 進学者 1万1953人 (12.2%)
- ・AO入試 進学者 3249人 (3.3%)

国立大学入学者における推薦・AO
入試が15.5%

- ・「国公立大学入学者選抜実施状況」文部科学省
- ・平成29年度版

⑫-3 大学受験に関する教育費の話 国立大学に限ると15.5%→平成30年度は16.8%へ増加

- ・国立大学入学者 9万8330人のうち

平成29年度実績

推薦入試 進学者 1万1953人 (12.2%)

・AO入試 進学者 3249人 (3.3%) が

・→1万5921人に増加予定です。

・「文部科学省 平成30年度予定」

⑫-4 大学受験に関する教育費の話 国立大学入学も推薦・AO入試を増やす時代に

- ・国立大学入学者推薦・AO入学者を3割が目標
- ・国立大学協会は推薦・AO入試の入学者の割合を全体の3割を目指すと
しております。

⑫-5 大学受験に関する教育費の話 まずは推薦・AO入試を考えてみる

- ・推薦・AO入試で合格が決まってしまうと受験代が1校または2校で終了します。
- ・受験の大学試験料は1校 35,000円が相場です。
- ・3年生の12月には進路が決まるので一発勝負の一般受験に勝負をかけなくて済みます。(リスクが少ない)
そこで受験が終わることが可能です。

⑫-6 大学受験に関する教育費の話 まずは推薦入学の種類

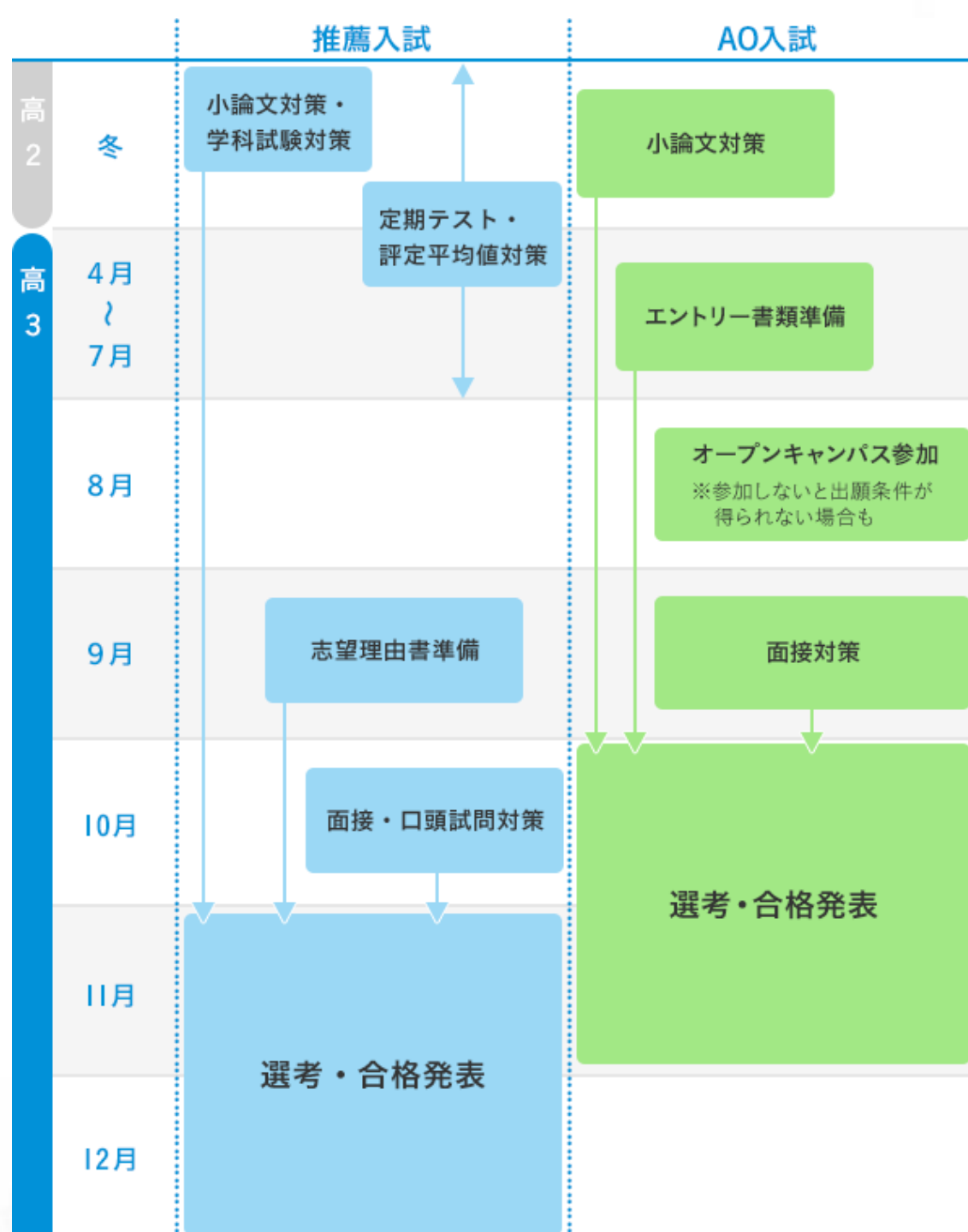
・推薦入学は
【指定校制】高校に一定の数で割り当てられている枠を成績上位者から割り当てる制度です。学校で毎学期、上位に入っていることが条件 専願が条件

【公募制】ある程度の成績があれば出願可能、併願も可能

【AO入試】大学ごとに試験は違うが基本的には人物重視
併願も可能

⑫-8 大学受験に関する教育費の話

推薦入試・AO入試は
出願受付が早いので
準備は早めで行う事。



⑫-9 大学受験に関する教育費の話 推薦入学のメリット

- 一般入試では入れないレベルの学校でも入学できる可能性がある
- 専願受験でなければそれなりの学校を滑り止め進学校として持っておくことが可能（保険機能）
- 入学金は支払わなくてはいけませんが、その分、本命校、国立大学試験、センター試験等に努力を向けることができます。（受験が楽しめます）
- 推薦で専願で決めてしまえば一般受験はしなくてもよい。

⑬まとめ 大学進学にむけて準備しておいて欲しいこと

- ・高校3年の1学期には自分の行きたい学校の目安をつけておく。
- ・その学校の推薦・AO入試の制度を調べておく。
- ・AO入試の条件にはオープンキャンパス参加もある
- ・大学に行って何がしたいのかを良く考えてみる。
- ・自宅通学範囲か？キャンパスはどこか？調べておく。
- ・推薦入試・AO入試対策が必要ならその準備もしておく。
(推薦入試・AO入試対策だけの塾もあり。それもOK)

⑭おわりに 大学進学は情報戦である。

- ・一般受験で自信があっても体調不良でアウト
- ・一般受験ですべて全滅。浪人

これはすべてあり得ることです。それを防ぐためには保険を打っておく必要が 필요합니다。

それが推薦制度なのです。併願の推薦制度ならこれを防ぐことができます。早めの情報収集が満足する大学進学を実現します。自分で調べていきましょう。

⑭おわりに2 大学進学は情報戦である。

- ・推薦入学で合格した場合、12月頃に入学納付金を納入しないといけません。
もしも推薦入学で受かった学校ではなく、一般受験で行きたい学校があった場合はその入学納付金はあきらめなくてはなりません。
- ・約30万円という金額ですが、これはしょうがない出費だと思っております。それよりも合格があるという余裕をもって一般入試に臨んでもらえればと思っております。